



令和5年度 当麻小学校グランドデザイン

〈校訓〉

『 夢と愛をもち 未来にはばたく 子ども 』

義務教育終了時のめざす子どもの姿
ふるさとに誇りをもち、
仲間とともに未来を切り拓く子ども

やさしく

愛を育むやさしい子ども

かしこく

夢を抱くかしこい子ども

たくましく

翔く力を培うたくましい子ども

〈教育目標〉

「当小っ子の力」を身につける子

人と交流し、思いを共有できる子

未来を語り、行動を起こす子

〈重点目標〉

『 自分を育て みんなで学ぶ 』 ～ みんなで使おう「当小っ子の力」～

学びの基本を身につけた子ども

- (1) あいさつや規則正しい生活等の基本的な生活習慣
- (2) 安全・防災、健康・病気予防・体力等の知識・技能
- (3) 基礎的・基本的な学習内容や学び方

人とつながり、自ら学びをつくりだす子ども

- (1) 問題発見・解決能力
- (2) 目的に応じて表現する能力
- (3) 多様な他者と協働することができる技能
- (4) 教科横断的な考え方と学び方

自ら未来へ羽ばたこうとする子ども

- (1) 社会の変化に主体的に係わり、よりよい社会を創ろうとする態度
- (2) 地域の未来と持続可能な社会とのつながりを意識した態度
- (3) 当麻町の理解と郷土愛

〈何を学ぶか〉 教育課程の重点

- 小中一貫の教育課程の編成と充実
- 人と関わる基礎としての挨拶と「心育」の実践
- 個別・最適な学びと協働的な学びを生かした学習構成
- ポイントを明確にした体力向上の取り組みの充実
- ねらいの重点化と感染対策を意識した活動の充実と定着
- 1台端末を活用した個別・最適な学びの充実

〈何が身についたか〉 評価と改善

- 学校教育目標につながる活動の推進
- 担当を明確にした工夫と改善
- 習得と育成を意識した評価活動
- 教育目標の具現化を図る視点による学校評価

評価 PDCA

〈実施には何が必要か〉 指導体制と外部との連携

- 全教職員による共通理解と係の創意が生きる指導体制
- 家庭との連絡と情報開示と日常的な相談
- 学校運営協議・関係機関・SC・SSW等との連携の充実
- 社会教育等との連続・発展・精選された連携

〈どのように学ぶか〉 実践の視点

- 学習へ向かう構えの徹底
- 学び方の習得の充実
- 表現力を高める対話的で協働的な学びの設定
- 体験する場面・考える場面・話し合う場面を意識した学習の展開
- 専科制やICT活用の充実
- 1台端末の効果的な活用

〈児童の実態〉

□ 成果

- ・「当小っ子の力」を意識した行動
- ・仲良く協力する
- ・目標やめあてをもち粘り強く取り組む
- ・明朗快活・責任感と活動意欲

■ 課題

- ・目的に応じた表現
- ・主体性
- ・場に応じた挨拶